

ごみ問題

問 業務用ごみ集積所設置の考えは

答 事業系は今のところありません



太谷 正治 議員

【ごみ処理について】

問 業務用ごみ集積所設置の考えは。

村長 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び白馬村廃棄物の処理及び清掃に関する条例で、事業者はその事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならないと規定されており、事業系一般廃棄物専用集積所建設の考えは今のところありません。

問 場所・方法・料金はどのように考えるか。

村長 広域連合では事業系ごみ袋と家庭ごみ袋の二

種類を作る予定で、行政区の集積所で受け入れし、処理料金は広域連合で決定され、袋の販売価格に含まれます。

問 収集車の台数と費用は。

村長 平成24年度の直接持ち込み可燃ごみは年間2064トン。週3回で収集する

場合1回13トンで、収集車に3トン積んだとすると台数は5台でまかなえます。24年度の費用は収集運搬委託料として1400万円。直接持ち込みを収集した場合は2800万円ほどでしたが、大町までの距離が増し、委託料金は増額すると予想されます。

問 堆肥施設の処理センター立上げ計画は。

村長 現在は考えていません。

問 ごみ処理施設建設時の地区振興についての進捗状況は。

村長

村長 区の当役の皆さんと話し合い、26年度より取り組を進めていきたいです。

【観光について】  
問 現在の観光課の場所は適当か。

村長 限られたスペースと観光局の移転を合わせて

考えた結果、今の場所が望ましいと判断しました。

問 移転するオリンピック記念館の内容と設置場

所は、村の観光案内や八方の山とスキーの総合博物館に合わせられないか。

村長 白馬ジャンプ競技場の施設内に建設する方針で、設置場所は、スタートタワーを含めて再考してまいりたいです。

問 外国人経営の営業施設の種類の数、規模の内容把握は。

村長 正確な数値は把握していませんが、旅館組合や観光協会の調査結果によると53軒です。

問 税金・営業許可・迷惑行為への対応は。

村長 村税は税務課、国税関係は税務署、営業許可は保健福祉事務所です。法規制の及ばないマナーとかモラルといった部分を外国人に理解してもらうために生活上の英語版ルールブックを作成し配布します。シーズン前には警察、防犯指導員や地区住民による連絡会議を持つとともに、外国人をメンバーとする連絡会を設置し、施設経営者の把握と効果的な啓発活動を進めていきたいです。

リサイクルセンター（清掃センター内）

